

## 令和元年度アトピー性皮膚炎臨床疫学研究奨励賞

### 公募要項（令和元年変更）

日本皮膚科学会大阪地方会ではアトピー性皮膚炎臨床疫学研究の普及と促進のために、令和元年度の奨励賞対象となる研究を下記要領にて公募致します。

- 1 対象研究：アトピー性皮膚炎の発症、分類、診断、治療に関する疫学的視点を加味した臨床研究を対象とする。ただし、疫学手法については高度なものは求めない。むしろこれまでにない独創的な発想の研究を歓迎する。

＊ 別途『受賞対象として期待される研究の説明』を準備しておりますので、ご応募前に事務局へご請求ください。

- 2 応募者の資格：特に限定なし
- 3 応募方法：原稿用紙1枚程度の要旨と、代表的な対象論文（関連論文があれば2部まで）の別冊論文1部を提出
- 4 助成件数：1件
- 5 助成金額：50万円（ただし、該当研究がない場合は見送ることもある）
- 6 申込締切日（期限厳守）：令和元年10月末
- 7 審査方法：審査委員会で受賞者1名を選考の上、12月の運営委員会で承認・決定後、本人に通知する。令和2年2月開催の総会にて30分程度の受賞講演を行い、その際に助成金を交付する。
- 8 申込先：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2 大阪大学医学部皮膚科学教室内  
日本皮膚科学会大阪地方会 「アトピー性皮膚炎臨床疫学研究奨励賞」係  
Tel: 06-6879-3037 Fax:06-6879-3039  
E-mail:info-hifu@derma.med.osaka-u.ac.jp

### 過去の受賞論文

#### 平成28年度 受賞

児童のアレルギーリスクと乳児期の嘔み与えの負の関連性：横断研究  
久保良美（和歌山県立医科大学皮膚科）

「児童のアレルギーリスクと乳児期の嘔み与えの負の関連性：横断研究」日本予防医学会雑誌  
10(1)19-24, 2015

#### 平成26年度 受賞

乳児アトピー性皮膚炎発症予防の研究

堀向健太（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科、国立成育医療研究センター生体防御系内科部アレルギー科臨床研究員）

「Application of moisturizer to neonates prevents development of atopic dermatitis」  
J Allergy Clin Immunol. 2014 Oct;134(4):824-830

#### 平成24年度 受賞

日本、中国・チベットにおける疫学調査に基づいた環境因子によるアトピー性皮膚炎発症メカニズムの研究

澄川靖之（札幌医大）「地域による疫学調査（中国、チベット、日本）」皮膚の科学 7(Suppl. 10):5-9, 2008

### 平成 23 年度 受賞

スギ花粉皮膚炎とアトピー性皮膚炎の関連に関する研究

浅井俊弥（浅井皮膚科クリニック）

「とくにスギ花粉飛散時にみられる眼瞼の皮膚炎について」皮膚病診療 28(2):142-150, 2006